

# 花野たより

NPO法人阿蘇花野協会会報誌  
VOL. 9号 2007年6月30日発行

2007. 夏号

## 特集 春の花々

4月29日、本年度第1回「野の花観察会」。  
野焼きの丘は、緑の花野へと生まれ変わって。

- 2007年度活動スケジュール
- 理事リレーエッセイ



# 特集 春の花々



NPO法人阿蘇花野協会では、自ら土地を保有・管理し、野焼きや草刈りなどの手を加えることで希少植物の宝庫となる「花野」を再生しています。毎年秋には草刈り、春には野焼き。これが、私たちの年間行事の中心を為しています。

今年も、3月18日(日)に野焼きを行いました。場所は、昨年、ナショナルトラスト助成金によって取得した本協会の管理地、およそ5ヘクタール。東京ドームと同じくらいの面積です。

そして、それから1ヶ月と10日を数える4月29日(日)。今年はずいぶん「野の花観察会」を開催しました。参加者は30名を超える盛況ぶり。花野協会の活動の広がりを感じます。

さて、朝10時前に現地へ集合。澄み渡った空に、緑のじゅうたんのような草原がよく映えていました。まだくるぶしほどまでしかない草の丘を登って行くのは、とても気持ちいい。これがあの野焼きの場とは信じられません。

目がなれてくると、足下に多くの花が咲いていることがわかります。キスミレ、フクジュソウ、ヒトリシズカ、いずれも小体で、清楚な美しさをもった花ばかり。

というわけで、今回の花野たよりは「春の花々」大特集。いつもよりも写真を大きく掲載してみました。観察会に参加した方も、参加できなかった皆さんも、春の花野をご堪能ください。



▼エビネ



▼キスミレ



▲▼サクラソウ





▲フクジュソウ



▲ツボスミレ



▲花野たよりメインカメラマン・稲益さんのカメラマンっぽい立ち姿



▲ツクシシオガマ



▲フデリンドウ



▲瀬井理事の解説がためになります。



▲参加者の皆さんお疲れさまでした。次回またお会いしましょう。



▲ヒトリシズカ



▲ヤマエンゴサク

## 守りたい小さな仲間達。

理事 澤田俊郎

毎週日曜の朝9時55分からのTKUの「守りたい小さな仲間達」をご覧になった方もいるだろう。5分のミニ番組だが、毎回、阿蘇の花々をはじめ、絶滅危ぐ種の県内の生き物を1つだけ、映像で見せていく。

今年1月から始まった。最近続けて見ていたら、オキナグサ、ヒトリシズカ、エヒメアヤメ、オオルリシジミなどが登場した。番組を貫くものは、放っておけば近い将来、姿を消す彼らをなんとか残して行く手だてはないものか、のメッセージである。これは、花野協会の狙いと同じだ。

ただ、番組タイトルのように「守りたい」だけでは、実際には何も変わらない。多くの視聴者は「きれいな花だ」「どこに咲いているだろう」「こんな生きもの、見たことない」で終わってしまう。「きれいな映像を見せるだけでも価値がある」と言うだろうが、それだけでは物足りないのだ。

だからこそ、協会のささやかな活動に意味がある、というのは手前味噌か。



右の写真は、電動草刈り機を自由自在に使いこなす澤田理事。腰は悲鳴を上げるが、へこたれない。今年もよろしくお願ひします。

### INFORMATION

## 2007年度の活動予定です！！

第2回阿蘇野の花観察会、もうすぐです。ふるってご参加ください。

7月 8日(日)	第2回阿蘇野の花観察会(ヒメユリ、ハナシノブなど)
8月 5日(日)	第3回阿蘇野の花観察会(ヤツシロソウ、ツクシトラノオなど)
10月14日(日)	草刈り作業
10月21日(日)	草集め作業
3月20日(日)	野焼き

※上記、いずれの活動についても、会員の皆さんには事前のお知らせをお送りし、参加者を確認した上で実施します。

発行



NPO法人

阿蘇花野協会

〒862-0924 熊本市帯山7丁目1番60号 TEL&FAX 050-6620-8306

ホームページ

[www.asohanano.com](http://www.asohanano.com)

「花野たより」は年4回発行です。協会の活動報告とともに阿蘇の四季の美しさをお伝えできればと思っています。会員の皆さま、今後ともよろしくお願いいたします。編集部へのご意見・ご要望、励ましなどもメールでよろしくどうぞ。

[mor7@orange.ocn.ne.jp](mailto:mor7@orange.ocn.ne.jp) (広報担当: 森)